

## 2学期の始業式から（9/1 放送にて）

各学年代表生徒による「2学期誓いの言葉」では、鈴木茉彩さん(1-2)からは『5分前行動を心がける。学校行事に一生懸命取り組み、クラスの団結をさらに高めていきたい。部活動で学んだことを学校生活に活かしていきたい』、多田桜子さん(2-2)からは『部活動では、先輩方の姿を忘れず頑張りたい。1年生から頼られる先輩になれるよう、当たり前を当たり前できるようにしていきたい』、喜多村上総介さん(3-2)からは、『受験に向けての1・2年生の復習に加え、日々の授業の予習・復習を行っていく。最高学年として、正しい判断のもと、後輩の手本となる言動をしていきたい』と、それぞれ力強く発表してくれました。校長からは、次のような話がありました。

①2学期は一番活動が充実する時期。1・2年生は、部活動で中心としての活躍が始まる。また、勉強も授業と家庭学習を頑張り、基礎基本をしっかりと身に付けてほしい。3年生は、いよいよ自分自身の進路に向けて真剣に向き合う時期、将来をしっかりと見つめ頑張ってもらいたい。

②「いじめは絶対に許されない」。自分自身も相手も、誰一人として学校でつらい思いや悲しい思いをすることがあってはならない。先生もいじめ防止に一生懸命に努めていくが、何か気づいたことがあったらすぐに教えてほしい。「いじめのない明るく楽しい学校」をみんなで作っていきこう。

③コロナ対策に慣れてきたことでいい加減になるのではなく、慣れたことで、より当たり前のように感染防止行動ができるようになることが大切。感染が収束するまで頑張ろう。

(始業式の校長の話から抜粋)